

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第184号(2017.03.16発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は career-up@hue.ac.jp までご連絡ください。

【過去の CP 通信をご覧ください】: http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html

《キャリアアップ・プログラム HP》 <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/index.html>

《カルチャー講座 HP》 <http://www.hue.ac.jp/lecture/culture/index.html>

【目次】

・巻頭言……広島経済大学 経済学部

メディアビジネス学科 助教 貫名 貴洋

・キャリアアップ・プログラムの特徴とラインナップ

・平成29年度キャリアアップ・プログラム・カルチャー講座 1学期シラバス紹介

【金曜日】 国際金融の基礎

【水曜日】 戦国名言の舞台裏

・経大見聞録

・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

メディアビジネス学科

助教 貫名 貴洋

3学期 CP 講師『時代を読み解くための経済統計』

「統計学・データ分析 事始め」

2013年に出版された西内啓氏の『統計学が最強の学問である』(ダイヤモンド社)によって、空前の「統計学」ブームが起きました。「統計学」という科目を大学で教えて幾年も経ちますが、ここまで「統計学」がもてはやされたことはなかったと記憶しています。「統計学とはなんぞや?」と興味を持ち、この書を手にとられた方も多くいらっしゃるでしょう。また当時の日本では、「ビッグデータ」という言葉も大流行し、その頃からデータ分析に興味を持ち始めたという方も少なく

ないと思います。せっかくの機会ですので、私自身がこの分野に興味を持ち始めたことを振り返ってみたいと思います。

私が「統計学」という言葉をはっきりと認識したのは高校時代に遡ります。当時の高校数学の教科書の一つに、「確率・統計」がありました。しかしながら当時の「確率・統計」は、理系に進んだ者のうちハイレベルな大学進学を目指している者だけが学べるという、たいそう「高尚」なイメージのある教科の一つでした。私のような私学文系クラスに進んだ者からすれば、「確率・統計」を学べることに憧れ以上の尊ささえ感じたものです。私の得意教科であった「政治・経済」の教科書にも様々な表やグラフなどが多く用いられ、世相の変化や日本経済の趨勢などが学びやすくレイアウトされていたことは記憶に鮮明に残っています。ところが、こうした表やグラフの背景に「統計学」的知識が必要だったということは、当時知る由もありませんでした。もしあの頃、「君の大好きな『政治・経済』をより一層理解するためにも、『確率・統計』をいち早く学んでおくように」と指導してくれる先生がいたなら、私の人生はもっと違っていたものになっていたことでしょう。

もう少し記憶を遡りましょう。私が「統計学」に興味を持った最も早い段階は小学生時代になります。当時から今に至るまで興味津々になるものがあります。国政選挙が実施されるたびに報道される「開票速報」です。小学生時代、当選確実が出されながらも最終的には落選になるという候補者がテレビ画面に映し出されました。当時の衆院選は中選挙区制で、複数の有力候補者が当落接戦の状況にあり、最後の最後で都市部の大票田が開いて逆転されたように記憶しています。こうした間違いは絶対にあってはいけないことだという意識は既に持っており、当選確実の出るメカニズムを知りたいと思うようになりました。当時は、開票所で票が開かれていくごとに各候補者の最終的な獲得票を予測し、当選が見込まれる候補者の予測値の最下限が、次点候補者の予測値の最上限を上回ることが確実となった時に「当選確実」を報道するというものでした。当時の予測をしていた方は、経験豊富であると同時に相当の覚悟で選挙報道に望まれていたことでしょう。現在では、選挙期間中の取材や投票所での出口調査など、事前の情勢分析に力を入れることにより、投票締め切り時点の開票率 0% の状況にあっても、大勢の予想が出されるということは皆さんもご存知のことでしょう。どちらにせよ、今も昔も「統計学」の知識によってこうした「当選確実」が出されているのです。ただ私にとって残念なのは、「統計学」がベースとなっている事実を初めて知ったのが、大人になってからのことだったことです。

大学院進学後、本格的に「統計学」を学び始めてからは、データ分析が身近なものとなり、様々なデータを見つけては次々と結果を導き出したものです。それを後押ししてくれたのがパソコンであり Excel でした。特に Excel のアドインである「分析ツール」は私の興味を最大限に駆り立ててくれました。本学での「統計学演習」では、この「分析ツール」を大いに使った講義をすることで、大学生からも「統計学がこんなに簡単に扱えるとは思わなかった」などと好評です。

統計学をベースとしたデータ分析は、「経験・勘・度胸」(KKD)とは完全に一線を画し、物事に対し仮説を立て、科学的根拠に基づいた結論を導き出してくれるツールです。多くの企業やビジネスマンにもこうしたデータ分析は必要不可欠であることは承知でしょうが、どう扱って良いものやら手に負えないなどというケースがあるかもしれません。テレビや新聞などのメディアでも、表やグラフを使っていかにもそれらしい話題を提供したりすることがありますが、専門的に統計学を扱っている者からすれば「おかしな」ことに気づくことも少なくありません。キャリアアップ講座を受講することで、改めて統計学の世界やデータ分析の魅力に触れてみませんか？

【平成 29 年度】

1 学期 『Excel で学ぶ統計入門』 <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/images/2017-1-31.pdf>

2 学期 『Excel で実践 経済データ分析』 <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/images/2017-2-32.pdf>

■平成 29 年度キャリアアップ・プログラム(CP)とカルチャー講座(CS)のラインナップ

【会場】 広島経済大学 立町キャンパス(広島市中区立町 2-25 IG 石田学園ビル)

【期間】 1 学期 5/22～6/30 までの各講座の開催曜日 6 回

【時間】 19 時～20 時 30 分(1 コマ 90 分 6 回講義)

【定員】 30 名

【受講料】 キャリアアップ・プログラム(CP)1 講座 12,000 円

カルチャー講座(CS)1 講座 5,000 円

【申込】 平成 29 年度 CP/CS のホームページを更新しました。本学 HP からお申込みください。

CP ホームページは <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/index.html>

CS ホームページは <http://www.hue.ac.jp/lecture/culture/index.html>

【最少開講人数】 5 名以上

【平成 29 年度 1 学期の CP/CS ラインナップ】 講座名をクリックするとシラバスがでます。

1 学期	クラス	タイトル	講師	開講日
CP	月曜日	ベーシック 原価計算論の基礎	天王寺谷 達将	5/22, 5/29, 6/5, 6/12, 6/19, 6/26
	火曜日	エントリー コーポレートファイナンス入門	重本 洋一	5/23, 5/30, 6/6, 6/13, 6/20, 6/27
		ベーシック ビジネス文章表現	木本 一成	
	水曜日	エントリー Excel で学ぶ統計入門	貫名 貴洋	5/24,5/31 6/7, 6/14, 6/21, 6/28
ベーシック コミュニティビジネス論基礎		山本 公平		
CS	カルチャー	戦国名言の舞台裏	長谷川 泰志	
CP	木曜日	エントリー 国際経済入門	野北 晴子	5/25, 6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 6/29
		エントリー よくわかる法人税入門	一橋 信之	
	金曜日	ベーシック 国際金融の基礎	福居 信幸	5/26, 6/2, 6/9, 6/16, 6/23,6/30

■平成 29 年度 1 学期 CP/CS のシラバスをご紹介します。

受講の参考にしてください。

【CP 金曜日 ベーシッククラス】 受講料 12,000 円

科目名	国際金融の基礎	
副題	国際金融の世界に触れて一歩先行く意思決定をしたいあなたのために	
受講対象者	常日頃、ビジネスシーンや資産運用の際に、もっと国際金融の知識が必要と感じていらっしゃる方。特に、外国為替相場に関する知識が必要と感じていらっしゃる方。	
講座概要	初めて国際金融の世界に触れる方でも、国際金融とは何か、また、それは私たちの生活にどのような影響を与えているかをできるだけ分かりやすく解説します。経済・金融の難解な用語や仕組みを、図表やイラストを交えながら、より身近なものとして感じていただけるようにご説明します。	
到達目標	世界経済の動向や国際金融情勢に関する情報をもとに、ビジネス上や資産運用上で最適な意思決定が下せるようになること。	
授業計画 および開講日	第 1 回 5/26(金)	国際金融とは何か ～国を超えて動く資金の流れを把握する～
	第 2 回 6/2(金)	国際金融市場の概要と銀行の役割
	第 3 回 6/9(金)	国際資本市場(海外の債券・株式市場)と機関投資家の概要

	第4回 6/16(金)	外国為替の基礎知識と外国為替市場のしくみ
	第5回 6/23(金)	外国為替相場の決定理論と最近の円相場の動向
	第6回 6/30(金)	最近の国際金融市場の動向と展望 ～国際金融の新潮流～
授業の形式	座学	
授業の進め方	レクチャーを中心に基本的には一話完結型で進めていきます。毎回授業の冒頭に、前回の講義内容に対する受講者の疑問や質問についてお答えする時間を設けます。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	複雑な国際金融の世界は、テレビや新聞の解説や書物などからではなかなか分かりにくく、一見簡単に説明されているものにはウソも多いです。そうしたものに騙されないために、重層的・複合的に絡み合う国際金融の世界を一緒に探ってみませんか。	
講師紹介	<p>福居信幸(ふくい のぶゆき) 経済学部 経済学科 教授</p> <p>1955年京都市生まれ。1979年東京大学経済学部卒業後、東京銀行(現三菱東京UFJ銀行)入行。30年間の同行勤務のあと、2009年4月より、本学経済学科教授。銀行では、外国為替業務、融資業務、経営企画業務(当局担当)、財務アドバイザー業務などに携わるとともに、ニューヨーク、ロンドン、香港での計12年半の海外勤務の経験がある。</p>	

【CS 水曜日 カルチャー講座】 受講料 5,000 円

科目名	戦国名言の舞台裏	
講座概要	本講座では、戦国武将の名言の舞台裏を垣間見てみましょう。名言の解釈は時代とともに変化してきました。たとえば上杉謙信が武田信玄に塩を送った有名な逸話は、もともとは謙信の戦略的意図にスポットが当てられていました。それがいつから「義のヒーロー」という解釈に変わっていったのでしょうか。狸おやじと評される前の若き家康は、大敗北覚悟で「退くくらいなら武士を辞める」と決死の覚悟を示しました。本講座では、そうした変化や舞台裏の物語を取り上げます。	
授業計画 および開講日	第1回 5/24(水)	「敵に塩を送る」・義のヒーローの誕生～「我は兵にて戦いを決す、塩にて敵を屈せしめることをせじ」(上杉謙信)～
	第2回 5/31(水)	この城を退くくらいなら武士を辞める・若き家康の覚悟～「此浜松を引ほどならば、我、弓矢を踏折て、武夫の道をやめんものを」(徳川家康)～
	第3回 6/7(水)	主殺しの下剋上～「吾が敵は本能寺にあり」(明智光秀)～
	第4回 6/14(水)	「三矢の訓」(毛利元就)のその後～吉川家と毛利本家の確執～
	第5回 6/21(水)	飢餓の鳥取城で守られた名誉～「日本二つの御弓矢の塚において悴腹に及び候事、末代の名誉たるべく存じ候」(吉川経家)～
	第6回 6/28(水)	下剋上の根を断たれた傾奇者～「生き過ぎたりや廿三 八幡ひけはとるまい」(伝・大鳥一兵衛)～
授業の進め方	プリントや画像を使って講義形式で進めます。ご質問大歓迎です。	

教材などの追加負担	教材の負担はありません。
受講者へのメッセージ	名言のもととなった武将の手紙や史料、物語作品を、伝説や逸話なども交えてわかりやすく紹介します。現代語訳を多用しますので、歴史や古文に馴染がなくてもご心配いりません。ドラマや小説のイメージと比較しながら楽しんでください。
講師紹介	長谷川 泰志(はせがわ やすし)教養教育部 教授 慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程満期退学。1993年より広島経済大学勤務(2002年より教授)。専門は『太閤記』、『信長記』等の軍記文学。共著書に『信長公記を読む』(吉川弘文館、2009年)、『承久記・後期軍記の世界』(汲古書院、1999年)、論文に「真田幸村と影武者」(広島経済大学研究論集第39巻第1・2号、2016年)、「軍記の中の安国寺恵瓊」(「鯉城往来」3号、2000年)、「甫庵『太閤記』諸版の成立—正保三年版補入考—」(「国語と国文学」第68巻第1号、1991年)など。

■経大見聞録

本学のHPに掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。URLをクリックして、本学の学生たちの様子をご覧くださいいただけます。

お仕事等の気分転換、コーヒブレイクにご覧いただけましたら幸甚です。

【3/3】動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクトが動物とふれあえるカフェを紹介した「動物カフェマップ」を作成しました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010603.html>

【3/3】カンボジア国際交流プロジェクトがカンボジアに向けて出発しました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010604.html>

【3/6】《企業の方へ》クラウド利用についてのアンケートご協力をお願い <https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdWNiRM7vqb-g5JvWdBfPJD2G1A6aszYkoTIIqYBH0CH5uwLQ/viewform?c=0&w=1>

【3/8】動物のかけがえのない命を守ろうプロジェクトが興動館にて写真展を開催しました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010611.html>

【3/9】食育推進プロジェクトが食育プロジェクトポスターセッションに参加しました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010613.html>

【3/10】広島ハワイ文化交流プロジェクトがハワイに向けて出発しました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/koudoukan/news/topics/0000010618.html>

【3/10】ビジネス情報学科3年生の学生が学会で研究発表を行いました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010620.html>

【3/14】女子サッカー一部の須賀七祈選手がアンジュヴィオレ広島の下部組織登録選手としてトップチームに登録されました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010621.html>

【3/14】インドネシア国際貢献プロジェクトが現地での活動を終えて無事帰国しました <http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010622.html>

【3/14】祇園・興動祭実行委員会が「地域と大学生のまちづくり活動報告 & 交流会」で取り組みを発表しました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000010625.html>

【明德館】学生たちの自由なアイデア創造空間「明德館」

<http://www.hue.ac.jp/50th/meitokukan/>

【明德館ブログ】

<http://blog.meitokukan.hue.ac.jp/>

【キャンパスライフ】

<http://www.hue.ac.jp/life/index.html>

【クラブサークル活動】

<http://www.hue.ac.jp/life/circle/index.html>

■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

〒731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail career-up@hue.ac.jp までどうぞ。

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM